

美唄市体育センター「仮体育館」の開設について

美唄市教育委員会

1 美唄市体育センター「仮体育館」に関する考え方

(1) 施設の目的

市民の健康・体力づくり及びスポーツの振興。

(2) 施設の考え方

- ① 利用者の活動場所の確保を図る。
- ② 活動に当たっての安全性を確保する。

2 今後の対応方向

(1) 旧北海道美唄工業高等学校の屋内体育館等の活用

① 活用する施設

屋内体育館、柔剣道場、両施設を結ぶ渡り廊下、弓道場、物置、これらの施設を中心とした敷地と付属物とし、これらを北海道教育委員会から借用し、一体的に活用することで効果的な施設運営を図る。

借用する施設 別紙1「借用施設位置図」のとおり

借用する敷地 別紙2「借用敷地位置図」のとおり

なお、これらの施設は、新耐震基準を満たした建物。

② 借受期間 平成26年4月1日から平成28年3月31日まで（延長可能）

③ 賃借料

- ・無償貸付。施設運営費（光熱水費・人件費等）は市が負担。
- ・本市の財政健全化計画が終了する平成28年度に購入する予定であることを前提とするが、計画終了後も財政状況によっては、協議により無償貸与期間の延長が可能。（本市は、平成20年度から平成27年度までの期間中、財政健全化計画を実施しているところであり、現時点でこれらの施設を購入することは困難であることから、財政健全化計画が終了し、当市財政状況が好転した時点での購入を前提とする。）

(2) 利用形態

① 利用対象者

現行のとおり。

なお、美唄尚栄高校のクラブ活動での利用に対しては、学校との協議により一定の配慮を行う。

② 開館時間、休館日、使用料

現行のとおり

(3) 条例改正等

- ① 「美唄市体育センター条例」の一部改正
 - ・「位置」の改正
 - ・現施設は、平成 26 年 3 月末をもって供用廃止
- ② 利用者説明会
平成 26 年 2 月 17 日（月）

(4) 今後のスケジュール

時 期	旧美工施設	体育センター	備考
H26 年 2 月下旬 ～3 月下旬	道教委が電気設備等の 改修工事を実施		
H26 年 3 月	定例会：条例「位置」改正提案		
	周知（施設掲示、団体通知、ホームページ、広報 メロディ 4/1 号）		
	利用者説明会の開催（施設移動のスケジュール等）		
	道教委と貸借契約		
H26 年 3 月末		閉館	
H26 年 4 月 2 日	試行運営開始		
H26 年 4 月中		浄化槽、重油タンク清掃 委託、板張等安全対策	
H26 年中	本格開設に向け、不足す る設備、使用料のあり方 等について検討。道教委 と協議		

3 美唄市体育センターに関するこれまでの経過

昭和 50 年 10 月	雇用促進事業団（当時）と市が、美唄勤労青少年体育センターと して開設。 （建物持分 事業団 52：市 48、土地～市有地）
平成 15 年 4 月	雇用・能力開発機構（雇用促進事業団改組）から、機構の所有分を 売買により取得。（取得価格 10,500 円）
平成 21 年 1 月	「美唄市財政健全化計画」策定。計画に、体育センターは、近い 将来、大規模な改修が必要となるほかアスベスト使用の問題もある ことから、平成 22 年度末をもって廃止と登載。
平成 21 年 7 月	利用団体から、「体育センター継続利用の陳情」が教育長あて提出。
平成 22 年 11 月	利用団体から、体育センター継続利用に関して教育委員会に申し 入れ。
平成 23 年 3 月	利用団体の継続要望について対応を協議するため、閉館を 1 年延 期し平成 23 年度末とする。

平成 23 年 6 月	利用団体から、市議会に「美唄市体育センターの継続利用に関する陳情」が提出され、第 2 回定例会に委員会付託、同年第 4 回定例会で採択。
平成 24 年 3 月	施設の老朽化の状況を考慮し閉館を平成 26 年度末に延期し、それまでに利用者の代替施設を確保する。ただし、大規模改修が必要になった場合はその時点で廃止。
平成 25 年 2 月	道教委から美唄工業高校について閉校後の管理方針が伝えられ、市の活用見通しは 25 年度中に回答する旨伝える。
平成 25 年 3 月	北海道美唄工業高校閉校。
平成 25 年 9 月	道教委と市教委の内協議。(借用の可否と条件の照会)
平成 25 年 10 月	市長部局・市教委が旧美工屋内体育館を視察。 道教委と市長部局・市教委の内協議。
平成 25 年 11 月	コミュニティ施設審議委員会で、財政健全化計画に登載されているが、陳情の経過やその後の施設利用状況から、旧美工体育施設を体育センターの代替施設として道教委と具体的に協議に入る承認を得た。 体育センター利用団体の種目別代表に旧美工体育施設についての意向確認を実施。
平成 26 年 1 月	道教委に施設貸付申請を提出。 旧美工屋内体育館を利用している「登攀道場美唄」と協議。
平成 26 年 2 月	旧美工屋内体育館を部活で利用している美唄尚栄高校と協議。 体育センター利用団体説明会を開催。

4 利用者意向確認の状況

○平成 25 年 11 月実施

現在の 利用曜日	利用団体名 (種目)	旧美工屋内体育館の活用について	意向
水・土	ミニバレー ボール	徒歩の人もある。以前アスベストで使用できなくなった際、総体に行ったが車の乗り合いで気を遣わせてまった	△
水	カローリン グ	総合体育館だと遠いが美工なら良いのでは。体育センターはレーンがガタガタで使いにくい。移動してもやめる人はいない。	○
水・金	ゲートボ ール	体育センター利用者は自転車や徒歩で来ている。場所が変われば団体の存続ができないと思うが、話をしてみる。少ないが、車の乗り合いもしている。決められたことに従うだけ。	△

水・金	剣道	場所が移るに際し、暖房やトイレを使えるか気にしていた。場所については剣道の活動ができればよい。	○
木・土	卓球	みな高齢で車の所有者が少なく、徒歩や自転車で来ている。雨漏りしても使わせてほしい。移動は厳しい	△
木	空手	まったく問題ない	○
土	バレーボール	土曜の昼間に活動できればよい。学校開放でもいい。	○
土	バドミントン（ラビット飛翔会）	団体として移動は構わない。活動できる場所があれば良い。全体説明等は内容を煮詰めてもらい、会長へ連絡してほしい。	○
日	バスケットボール	団体としては特に困ることはない。むしろいい体育館になってありがたい。ほかの団体の（高齢者等）は心配。	○
日	バドミントン	団体として体育センター継続について陳情を出す話が出た。ただ、美工に移るとすれば、場所的には問題ない。	○
日	テニボン	遠くなる人もいれば近くなる人もいる。移動することに対して強い反対は特にない。	○

○平成 26 年 2 月 17 日（火） 体育センター利用団体説明会を開催

5 利用状況

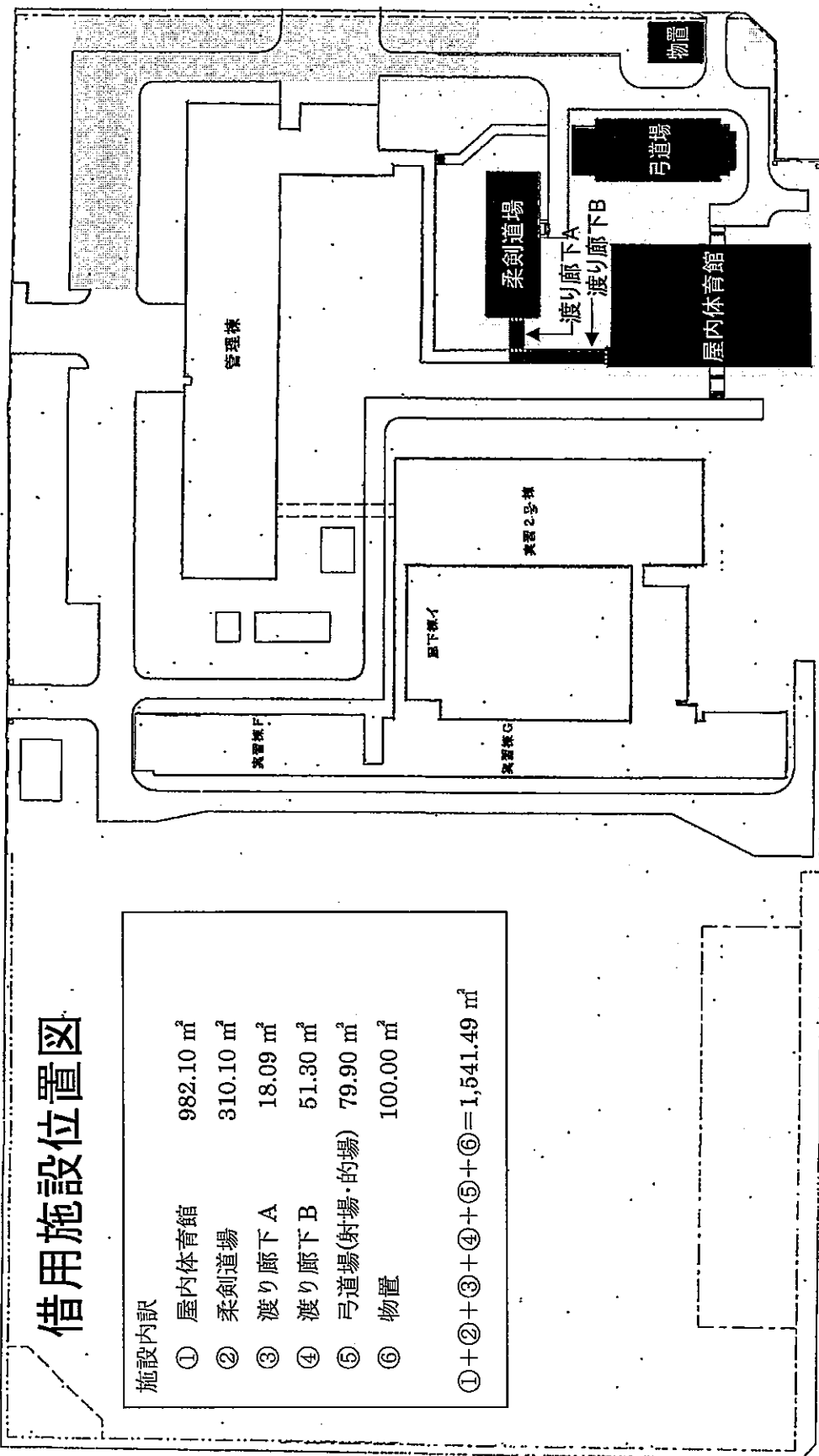
体育センター利用者数の推移 別紙 3 のとおり

借用施設位置図

施設内訳

① 屋内体育館	982.10 m ²
② 柔剣道場	310.10 m ²
③ 渡り廊下 A	18.09 m ²
④ 渡り廊下 B	51.30 m ²
⑤ 弓道場(射場・的場)	79.90 m ²
⑥ 物置	100.00 m ²

$$①+②+③+④+⑤+⑥=1,541.49 \text{ m}^2$$



図面の名称	北海道美幌工業高等学校建物配置図
部局	北海道美幌工業高等学校
口所	北海道美幌工業高等学校
区	北海道美幌市西2条北4丁目1-1
目・名称	建物
構造	
敷地面積	
建築年月日	平成19年1月31日
調査年月日	
調査者氏名	

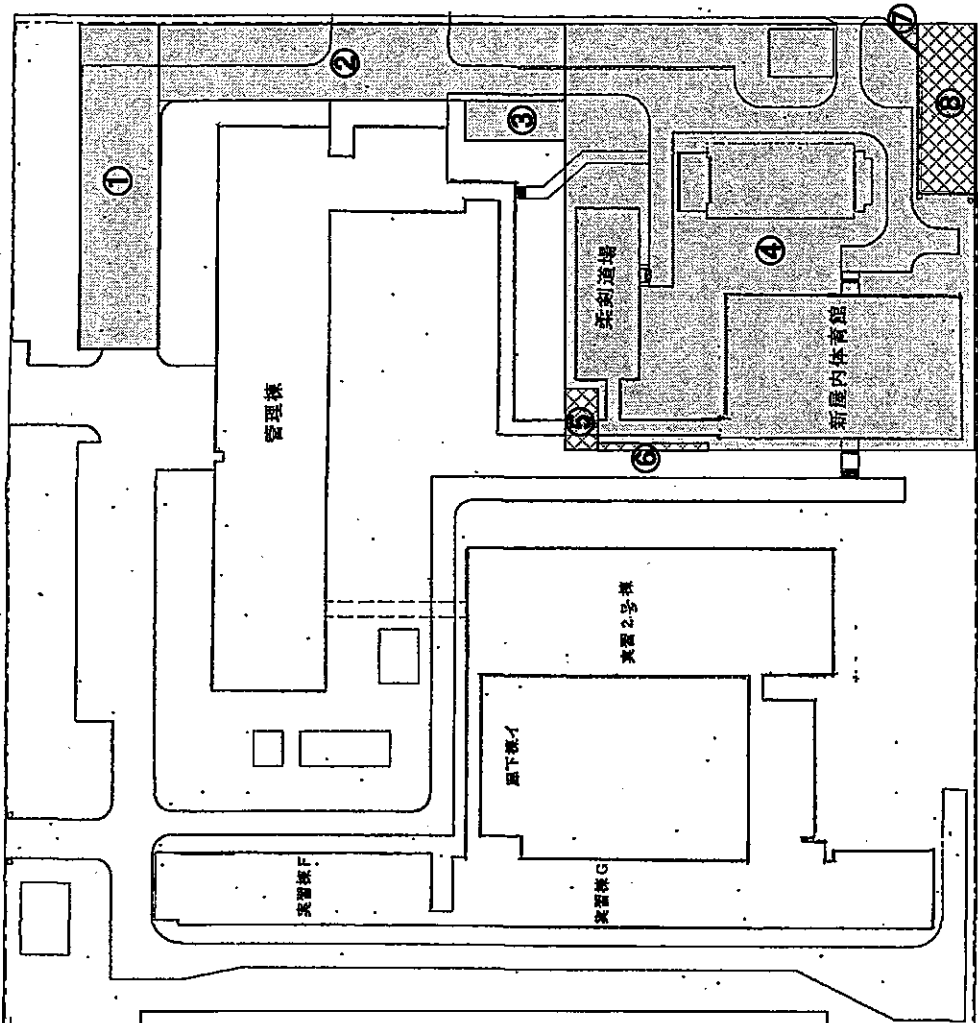
借用敷地位置図

求積表

- ① $13.0\text{m} \times 53.5\text{m} = 695.5 \text{ m}^2$
- ② $69.0\text{m} \times 11.5\text{m} = 793.5 \text{ m}^2$
- ③ $16.0\text{m} \times 6.5\text{m} = 104.0 \text{ m}^2$
- ④ $70.0\text{m} \times 72.0\text{m} = 5,040.0 \text{ m}^2$
- ⑤ $6.0\text{m} \times 10.5\text{m} = 63.0 \text{ m}^2$
- ⑥ $18.0\text{m} \times 2.5\text{m} = 45.0 \text{ m}^2$
- ⑦ $5.0\text{m} \times 4.5\text{m} \times 1/2 = 11.2 \text{ m}^2$
- ⑧ $8.0\text{m} \times 28.5\text{m} = 228.0 \text{ m}^2$

$①+②+③+④-(⑤+⑥+⑦+⑧)=6,285.8 \text{ m}^2$

※柔剣道場～渡り廊下～屋内体育館にかけての敷地は、犬走り外端とする。



図面の名称	北海道美幌工業高等学校校建物配置図
部 局 名	北海道美幌工業高等学校
所 在 地	北海道美幌工業高等学校
区 分	北海道美幌工業高等学校西2条北4丁目1-1
種 別	建 物
建築年月日	平成19年1月31日
調査年月日	
調査者氏名	

◎ 体育センター 利用者数の推移

別紙 3

○ 月 別

単位:人

年度	開館日数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H25	214	623	605	509	534	519	466	638	676	582	475			5,627
H24	260	700	601	688	553	538	605	686	661	655	553	689	698	7,627
H23	300	790	619	649	637	647	565	860	682	683	606	659	790	8,187
H22	299	717	581	631	951	732	719	907	722	712	601	695	837	8,805
H21	299	666	585	610	710	496	568	679	822	698	782	782	763	8,161
H20	298	670	436	548	675	712	448	1,137	909	760	820	804	775	8,694
H19	302	784	599	568	566	494	742	656	627	661	544	680	743	7,664

○ 種目別

単位:人

年度	開館日数	卓球	バドミントン	バレーボール	バスケットボール	剣道	ミニバレーボール	空手	ソフトテニス	ゲートボール	サッカー	その他	計
H25	214	790	894	455	119	1,017	1,079	323	3	308	0	639	5,627
H24	260	854	1,293	544	404	1,461	1,293	469	0	431	0	878	7,627
H23	300	789	1,437	792	251	1,609	1,276	274	0	607	0	1,152	8,187
H22	299	512	1,569	690	958	1,810	1,521	418	0	642	0	685	8,805
H21	299	704	1,759	734	602	1,542	1,448	445	0	357	0	570	8,161
H20	298	928	1,178	882	1,557	1,587	1,113	678	5	413	0	353	8,694
H19	302	544	1,310	927	748	1,539	1,364	680	0	425	0	127	7,664

○ 大会・講習会

年度	開館日数	大会		講習会・教室	
		回	人	回	人
H25	214	3	140	8	195
H24	260	6	250	13	343
H23	300	8	406	32	773
H22	299	11	283	65	1553
H21	299	2	55	33	843
H20	298	3	183	46	1508
H19	302	3	132	21	717

時間	5月～10月			11月～4月		
	9:00～12:00	13:00～17:00	18:00～20:45	9:00～12:00	13:00～17:00	18:00～20:45
月	休 館			休 館		
火						
水						
木						
金	ミニバレー・カローリング	フリー	剣道	ミニバレー・カローリング	ゲートボール	剣道
土	バドミントン・卓球	フリー	空手	バドミントン・卓球	ソフトテニス	空手
日	バドミントン	フリー	剣道	バドミントン	ゲートボール	剣道
	ミニバレー	バレーボール	バドミントン	ミニバレー	バレーボール	バドミントン
	フリー	フリー	テニポン	フリー	フリー	テニポン

